

令和6年9月17日

関係機関長および関係各位

京都大学自然科学域防災学系長  
(防災研究所長)

堀 智晴

### 教員の公募について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当研究所は「災害に関する学理の研究及び防災に関する総合研究」を目的とした組織であり、平成22年度より、「自然災害に関する総合防災学の共同利用・共同研究拠点」に認定され、より広範な共同利用・共同研究を推進しております。

このたび、下記の通り教員を公募することになりました。つきましては、ご多用のところ、まことに恐縮ではございますが、関係各位の皆様方にご連絡いただくとともに、適任者の応募についてよろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

なお、京都大学では、教員は教員組織としての学系に所属し、部局は教育研究組織と位置づけられています。

敬具

### 記

- 職 種：** 准教授
- 募集人員：** 1名
- 所 属：** 京都大学自然科学域防災学系
- 勤務場所：** 京都大学防災研究所 地震・火山研究グループ  
火山防災研究センター 火山噴火予知研究領域  
(桜島火山観測所勤務：鹿児島県鹿児島市桜島横山町 1722-19)  
大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
- 職務内容：**

爆発的な特徴を有し活発な活動を継続する桜島や、関連した火山をテストフィールドとした火山観測により火山噴火予知ならびに火山災害軽減を目指した研究を行うとともに、当研究所が中核となって行う国内外の研究機関等との共同研究を推進する。教育面では、理学研究科地球惑星科学専攻地球物理学分野の教育を担当する予定である。
- 資格等：** 博士の学位を有すること。
- 採用予定日：** 選考後、可能な限り早い時期
- 任 期：** なし
- 試用期間：** あり（6ヶ月）

- 1 0. **勤務形態**： 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分相当、週38時間45分相当）  
休日：土・日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始、創立記念日  
・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30～17:15勤務（休憩12:00～13:00）  
・超過勤務を命じる場合あり
- 1 1. **給与・手当等**：本学支給基準に基づき支給
- 1 2. **社会保険**： 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、及び労災保険に加入
- 1 3. **応募方法**：  
次の(1)～(6)各一式の書類を封入の上封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書し、書類提出先へ書留扱いにて郵送、または持参してください。電子メールやインターネットを通じた申請は受理いたしません。
- (1) 履歴書
  - (2) 研究業績一覧（査読付き論文とその他の論文、著書、解説、報告などに分けしたもの）
  - (3) 主要論文別刷（コピー可）5編
  - (4) 研究業績の概要（A4用紙2ページ以内）
  - (5) 今後の研究計画及び抱負（A4用紙2ページ以内（説明図の利用可）。これまでの実績を踏まえてどのような研究を行うか、応募者の考えを示すこと）
  - (6) 推薦書（または、応募者について意見を伺える方2名の氏名と連絡先）
- 1 4. **書類提出先**：  
〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所担当事務室 気付  
火山防災研究センター 火山噴火予知研究領域 准教授候補者選考調査委員会 宛  
（書留便による郵送または事務室での直接提出に限る。電子メールやインターネットを通じた提出は不可。）
- 1 5. **応募締切**： 令和6年12月2日（月）17時【必着】
- 1 6. **選考方法**： 書類選考のうえ、必要に応じて面接を行います。面接等の詳細は、別途連絡します。
- 1 7. **問い合わせ先**：  
火山防災研究センター 火山噴火予知研究領域 准教授候補者選考調査委員会 宛  
e-mail: apply\_staff@dpri.kyoto-u.ac.jp （‘at’を@に置き換えてください）  
（電子メールに限ります）
- 1 8. **その他**：  
(1) 応募書類に含まれる個人情報、選考および採用以外の目的には使用しません。  
なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。
- (2) 京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待しています。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。

- (3) 研究業績の評価に関しては、出産・育児・介護等で研究活動を休止した期間（ブランク期間）の影響を考慮します。ブランク期間がある場合は、研究業績一覧の最後に記載してください。
- (4) 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。
- (5) 10. および11.の詳細は下記 web ページ「国立大学法人京都大学就業規則一覧」をご覧ください。<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/organization/kisoku/kichiran.html>

## 火山防災研究センターの概要

### 1. 研究目的及び研究内容の概要

火山防災研究センターは、火山噴火の発生機構と発生場の理解を進め、観測や調査に基づいて火山噴火発生予測の研究を推進している。また、火山砕屑物などの流動による災害の発生機構の理解と、観測および予測手法の開発といった火山災害軽減のための研究を推進している。我が国で最も活動的な火山である桜島に所在する桜島火山観測所と焼岳の山岳流域に位置する穂高砂防観測所を国際的なフィールド研究拠点として共同研究を進めるとともに、国内外の活火山も研究対象として、標準的な火山活動および火山災害の推移原理の解明を進めている。

#### 火山噴火予知研究領域

火山噴火予知研究領域は、地球物理学、地質学、岩石学、地球化学の手法を用いた学際的な実験・観測を主軸とした研究を推進することにより、現在進行中の噴火現象を含む火山活動に基づいて、火山噴火予知の実践的研究を行う。

#### 地殻流体研究領域

地殻流体研究領域は、地殻内の水に着目し、地球電磁気学・地震学などの地球物理学的手法を駆使して深部から浅部までの構造を解明し、火山噴火と地震発生場の理解の上にその関連性と火山噴火の発生予測研究を行う。

#### 巨大噴火研究領域

巨大噴火研究領域は、地震・地盤変動観測データの解析などにより、深部のマグマの動体や浅部への移動供給過程など巨大カルデラ噴火に関する科学的知見を集積し、長期的な巨大噴火発生予測研究を行う。

#### 火山砂防研究領域

火山砂防研究領域は、活火山である焼岳の山岳流域に所在する穂高砂防観測所を拠点に、流域における各種観測、土砂生産の実態の解明、土砂観測手法の開発、土石流・泥流発生機構の解明といった火山砂防研究を行う。

### 2. 現在の教員構成（2024年9月1日現在）

	【教授】	【准教授】	【助教】
火山噴火予知研究領域	中道 治久[S]	(今回公募)	山本 圭吾[S] 山田 大志[S]

			(空席)
地殻流体研究領域	吉村 令慧[U]	(空席)	畑 真紀[U]
巨大噴火研究領域	筒井 智樹[S]*	為栗 健[S]	味喜 大介[S]*
火山砂防研究領域		(選考中) [H]	
*特定教員			
勤務地：	[S]桜島火山観測所	[U]宇治キャンパス	[H]穂高砂防観測所

なお、本研究センターは、地震防災研究部門および地震災害研究センターとともに地震・火山研究グループを構成し、緊密な協力の下に研究を進めています。地震・火山研究グループは、地震・火山に関わる災害の発生と拡大のメカニズムを科学的に解き明かすとともに、理学と工学の密接な連携のもとに、これら災害から人命と資産を守り、安全で安心な社会を確保するための諸技術・方策の開発や高度化に関わる基礎的・応用的研究を推進しています。

#### 共同利用・共同研究拠点について

防災研究所は、大学の枠を超えて、大型の研究設備や大量の資料・データ等を全国の研究者が利用し、共同研究を行う全国共同利用研究所として、共同利用や共同研究を推進してきました。平成20年7月に創設された、文部科学大臣による「共同利用・共同研究拠点」の認定制度により、平成22年度からは、新たに「自然災害に関する総合防災学の共同利用・共同研究拠点」として共同利用・共同研究を推進しています。

京都大学防災研究所の詳細は下記のホームページをご参照下さい。

<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/>

---

**Associate Professor Position in the Research Section of Prediction of Volcanic Eruptions,  
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University**

**September 17<sup>th</sup>, 2024**

The Disaster Prevention Research Institute (DPRI), Kyoto University invites applications for a permanent Associate Professor position.

**Location:** Sakurajima Volcano Observatory, Research Center for Volcano Hazards Mitigation, Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University  
1722-19 Sakurajima-Yokoyama-cho, Kagoshima 891-1419, Japan (at home or other place if University allows or orders to work remotely).

**Job description and required qualifications:**

The appointed associate professor is required to conduct research aimed at predicting volcanic eruptions and mitigating volcanic disasters through volcano observations not only at Sakurajima, which continues to erupt with explosive characteristics, but also at related volcanoes as test fields. The candidate is also expected to lead collaborative research in which DPRI plays as a central role in Japan and overseas. In addition, the candidate will have responsibility for education in the Department of Geophysics, the Division of Earth and Planetary Sciences, Graduate School of Science, Kyoto University. The candidate must hold a Ph.D. or equivalent degree.

**Anticipated start date:** As soon as possible after the selection.

**Probation period:** 6 months

**Working time:** Discretionary labor system (standard working hours: 7 hours 45 minutes per day, 38 hours 45 minutes per week). If the discretionary labor system is not chosen the working hours are from 8:30 to 17:15 with a break between 12:00 to 13:00. Overtime may be ordered. Days off: Saturdays, Sundays, Statutory holidays under the Act on National Holidays, Year-end and New Year's holidays, and Anniversary of Foundation of the University.

**Salary and Allowance:** To be determined in accordance with Kyoto University regulations.

**Social insurance:** (1) National Public Service Mutual Aid Associations, (2) Employee's pension insurance, (3) Unemployment insurance, and (4) Worker's accident insurance

**Applicants should prepare the following materials:**

- (1) Curriculum vitae
- (2) List of publications (divided clearly into refereed journal papers and others)
- (3) Copies of five relevant papers
- (4) Brief summary of research and related contributions (up to two A4 pages)
- (5) Statement of research plans (up to two A4 pages, including figures)
- (6) Recommendation letter(s) or names and contact information of two references (include addresses, phone numbers, and e-mail addresses)

The complete application package must arrive by the deadline of 17:00 JST, December 2<sup>nd</sup>, 2024 at the following address:

Selection Committee for Prediction of Volcanic Eruptions Associate Professor  
Administrative Office, Uji Campus,  
Kyoto University  
Gokasho, Uji, Kyoto 611-0011 JAPAN

Applicants must send the package by registered mail or direct submission. Applicants are not allowed to submit it by e-mail or through internet.

For inquiries, you can send e-mail to apply\_staff 'at' dpri.kyoto-u.ac.jp (replace 'at' with @)  
For more information about DPRI, see <https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/en/>.

#### **Additional notes**

- (1) The university will not return your application documents.  
Personal information contained in the application documents will be used solely for the purpose of screening applicants and never for any other purposes.
- (2) Kyoto University is building a culturally diverse faculty and strongly encourages applications regardless of gender or disability.  
The university is an Equal Opportunity, Affirmative Action Employer.
- (3) With regard to the evaluation of research achievements, the impact of periods of interruption in research activities due to childbirth, childcare, nursing care, etc. (blank periods) will be taken into consideration. If there are blank periods, please indicate them at the end of the list of publications.
- (4) The university prohibits smoking in all campus buildings except in designated outside smoking areas for the purpose of preventing the adverse health effects of second-hand smoke.